

5 - 9 中国地方東部の水平歪

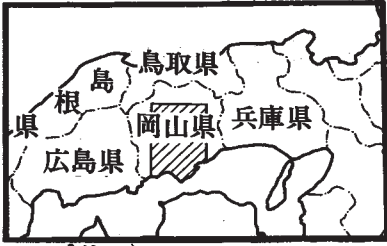
Horizontal Strain in the Eastern Chugoku District

国土地理院測地部
Geodetic Department, Geographical Survey Institute

中国地方東部で実施した精密測地網一次基準点測量から求めた水平歪について報告する。第1図は岡山東部地方の1890年から1979年までの89年間の水平歪を示しているが、有意な変化は見られない。第2図(A)と第2図(B)は、それぞれ鳥取地方の明治(1891年～93年)から鳥取地震後の改測(1957年～58年)までの65年間の水平歪と、上記改測後から1979年までの約22年間の水平歪を示したものである。第2図(A)においては、北東-南西の伸び、北西-南東の縮みが著しく鳥取地震の影響が見られるが、第2図(B)においては、ほとんど有意な歪はなくなっている。第3図は、鳥取東部地方の1891年から1979年までの88年間の水平歪を示したものであるが、北部に鳥取地震の影響が見られる以外は特に有意な歪は見られない。第4図は鳥取西部地方の1891年から1979年までの約88年間の水平歪を示したものである。二子山周辺は全地域の変化と異なり若干「のび」の傾向が見られるが、これは図に示されているように直接距離を測定した結果でないため、その影響がでているものと思われる。二子山の東側に周囲より若干歪の大きい所がみられる。第5図は出雲・松江地方の1893年から1979年までの86年間の水平歪を示したものであるが、全域にわたってやや縮みの傾向が見られる。

参 考 文 献

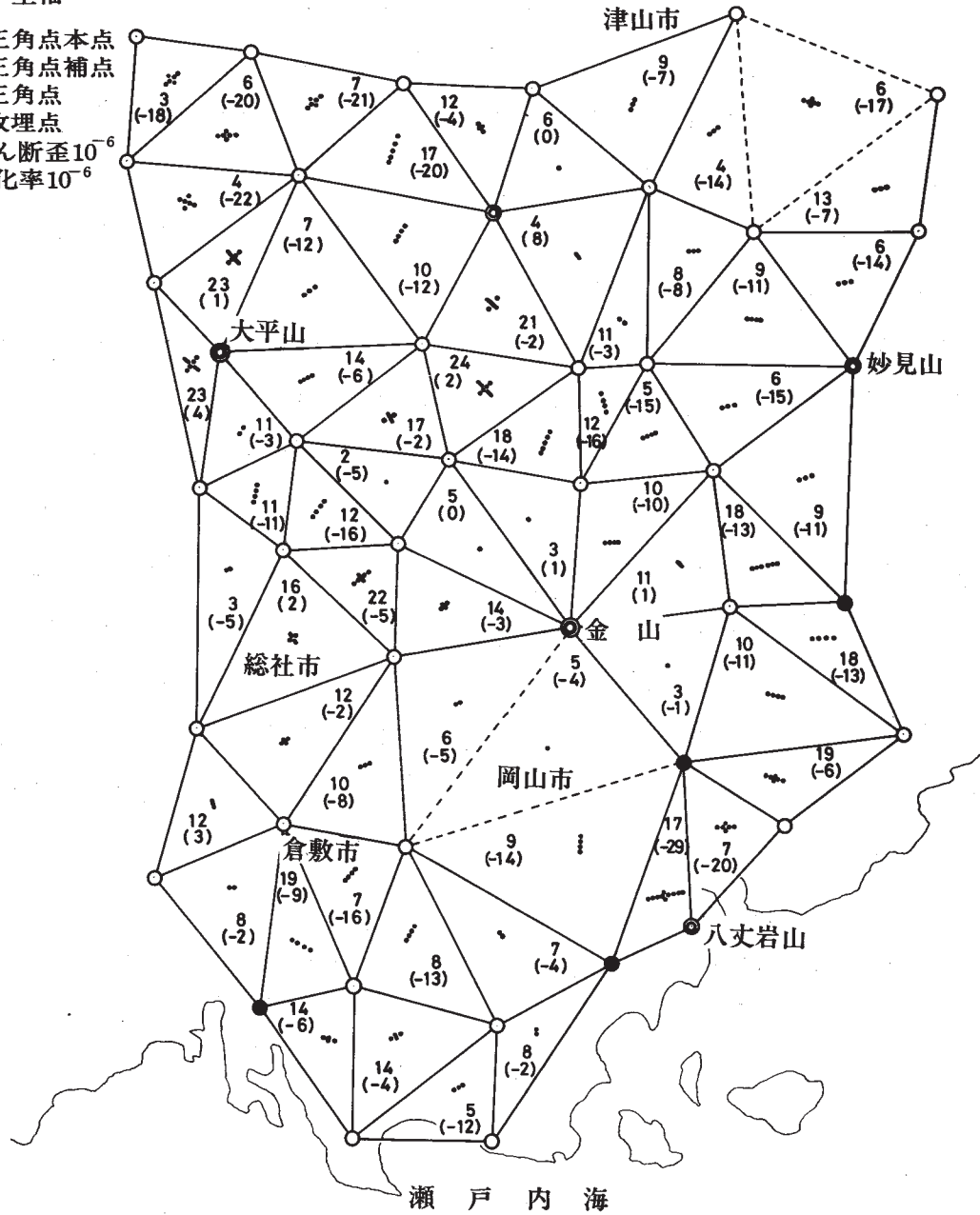
- 1) 国土地理院地殻活動調査室：鳥取地方の地殻変動，連絡会報，6(1972)，66 - 68.



(1979) — (1890, 91)
一次網 明治

40×10^{-6} 伸び) 主軸
縮み

- ◎ 一等三角点本点
 - ⊙ 一等三角点補点
 - 二等三角点
 - 移転改埋点
- 数値最大せん断歪 10^{-6}
() 面積変化率 10^{-6}

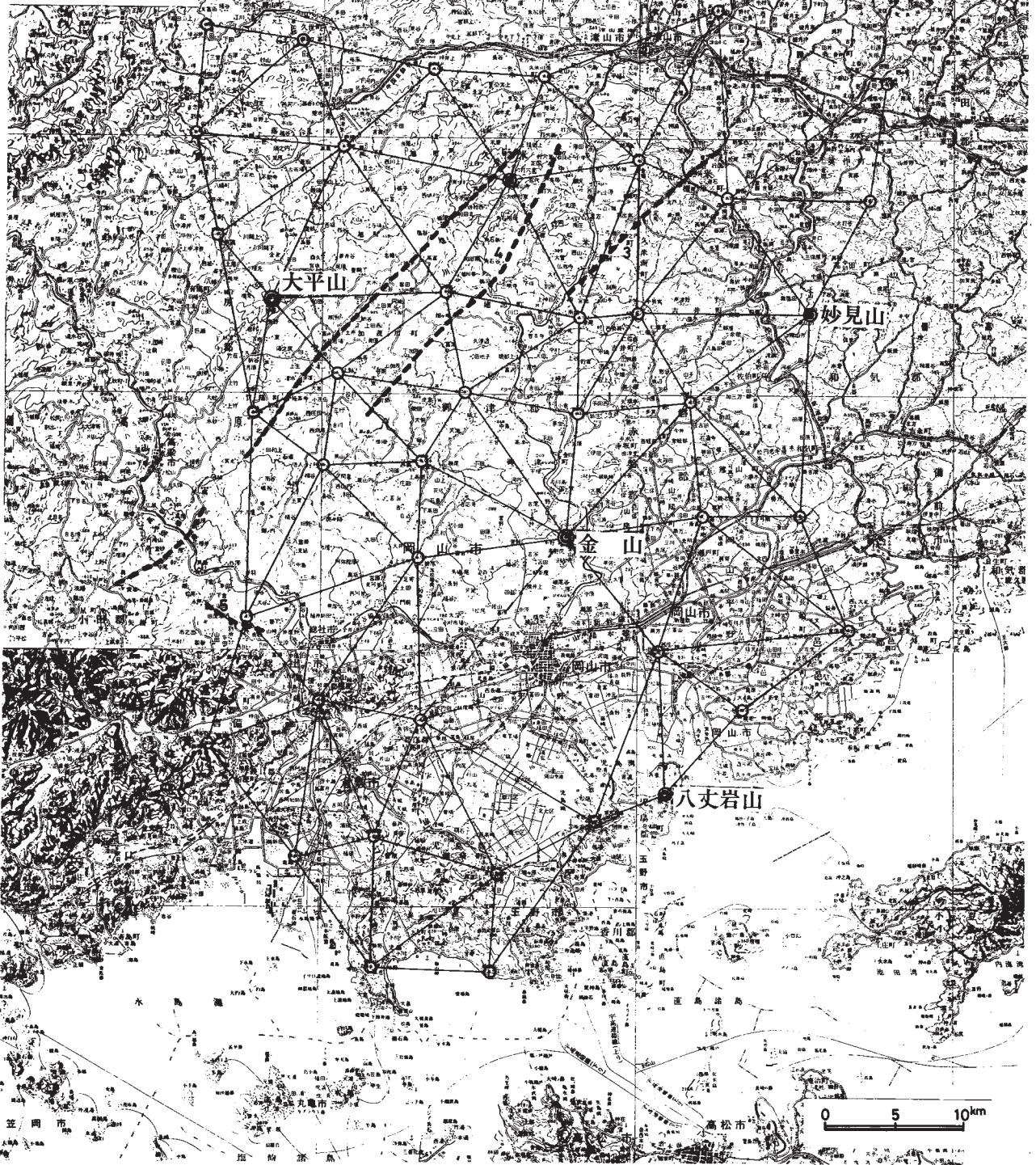


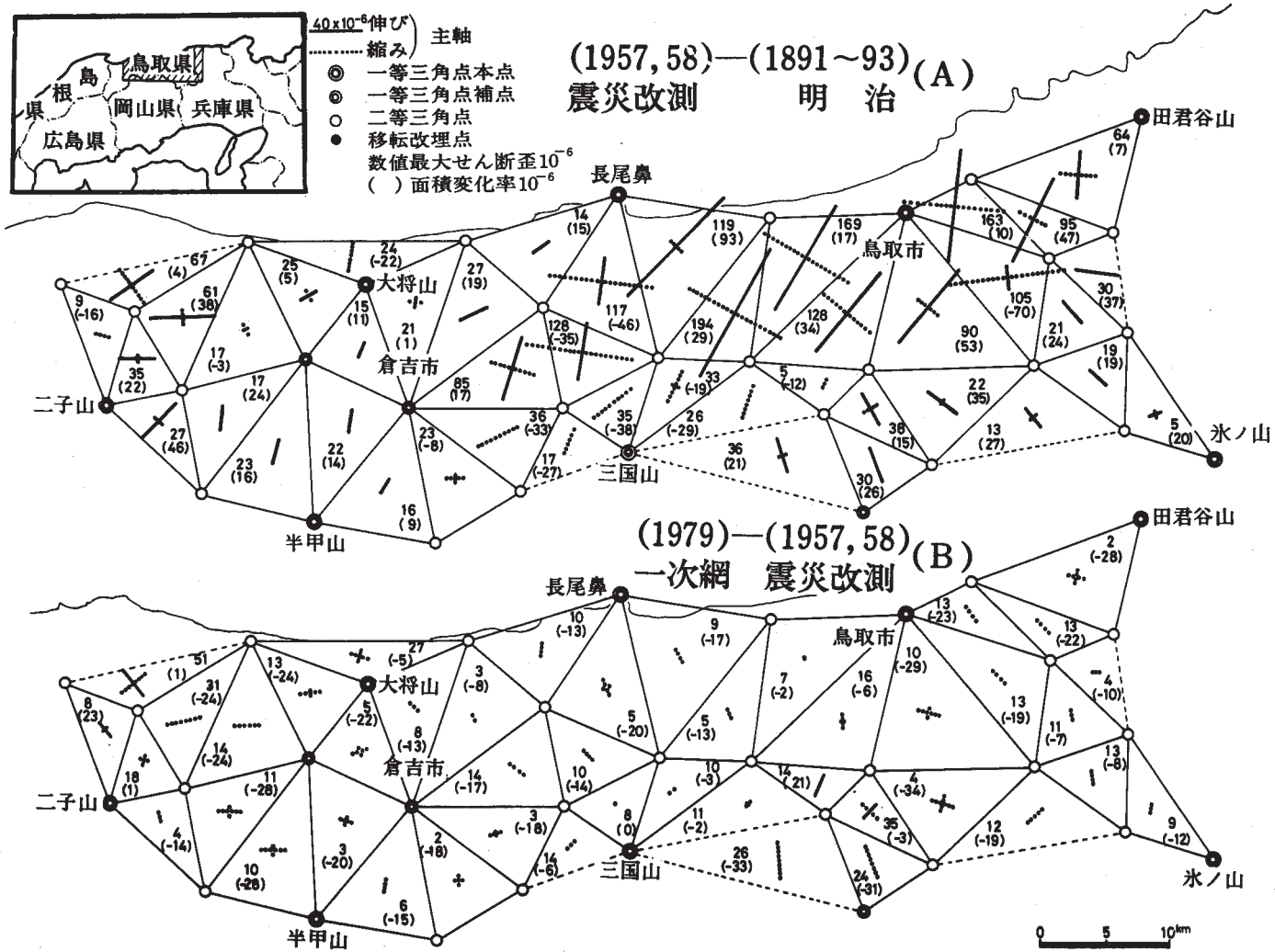
第1図 岡山東部地方の水平歪

Fig. 1 Horizontal strain in eastern Okayama district.

大社	松江	鳥取	宮津
89	84	79	75
浜田	高梁	姫路	京都及 大阪
90	85	80	76
広島	岡山及 丸亀	徳島	和歌山
91	86	81	77

- ◎ 一等三角点本点
- ⊙ 一等三角点補点
- 二等三角点





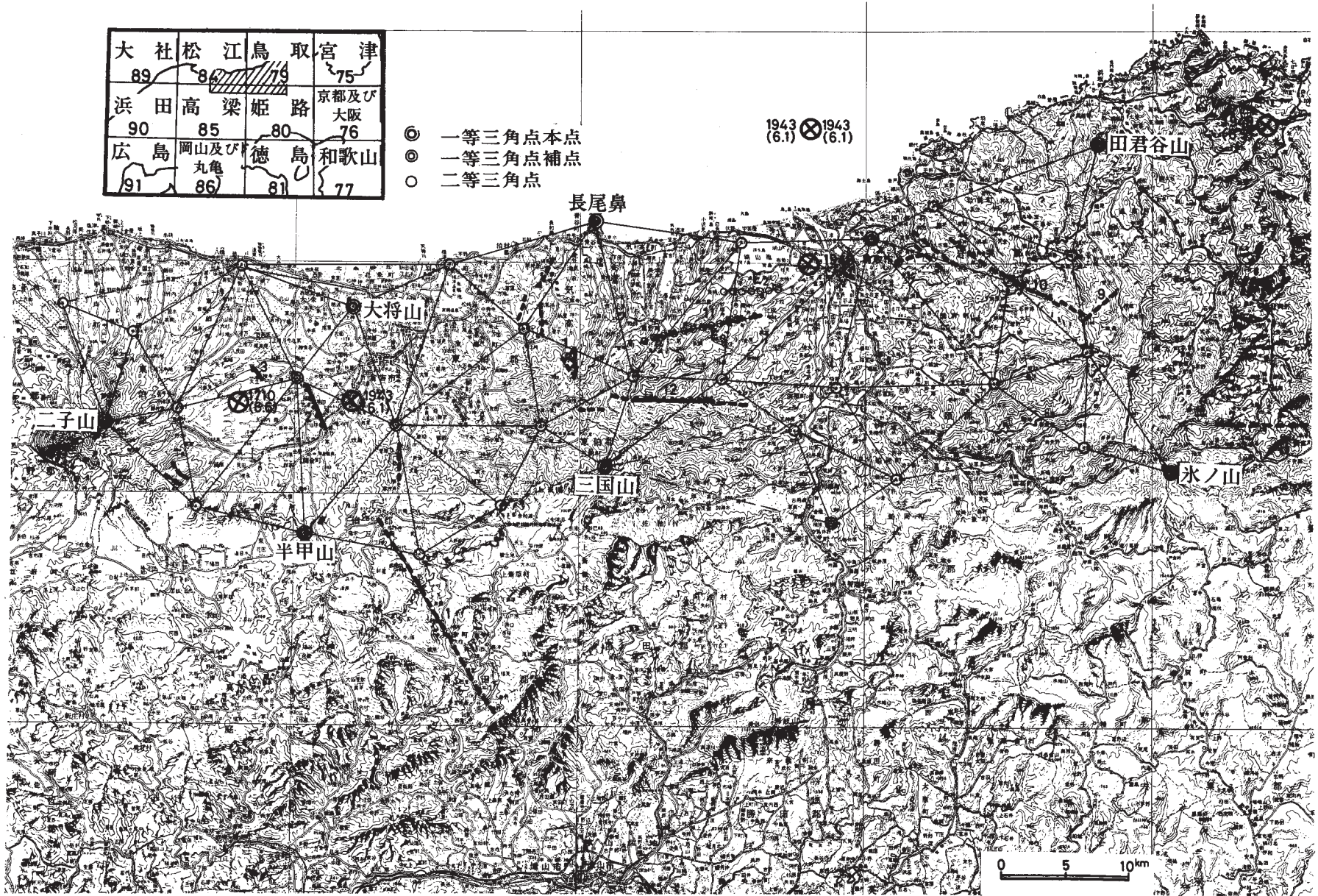
第2図 鳥取地方の水平歪

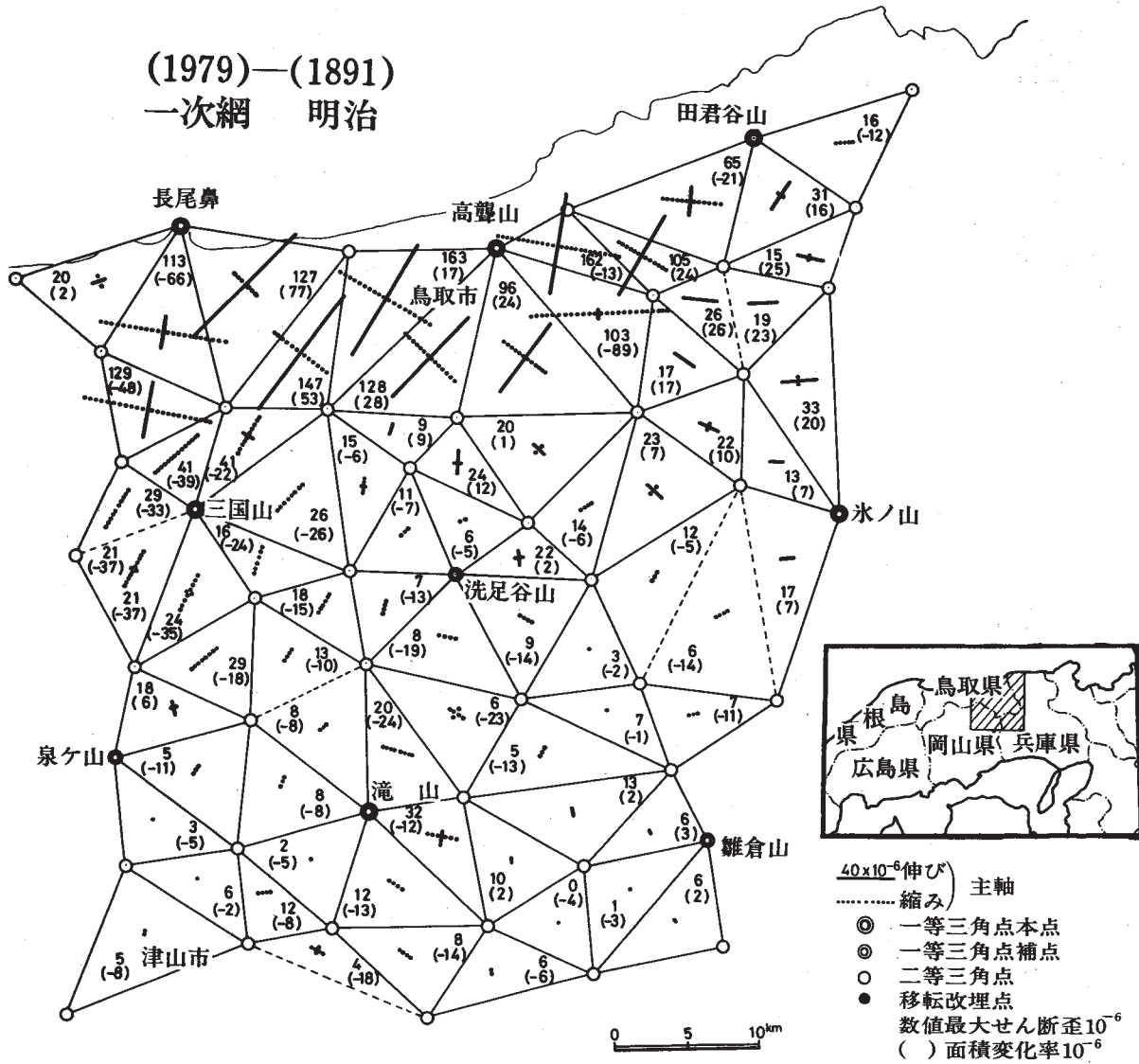
Fig. 2 Horizontal strain in Tottori district.

大 社	松 江	鳥 取	宮 津
89	84	79	75
浜 田	高 梁	姫 路	京 都 及 び 大 阪
90	85	80	76
広 島	岡 山 及 び 丸 亀	徳 島	和 歌 山
91	86	81	77

- ◎ 一等三角点本点
- ⊙ 一等三角点補点
- 二等三角点

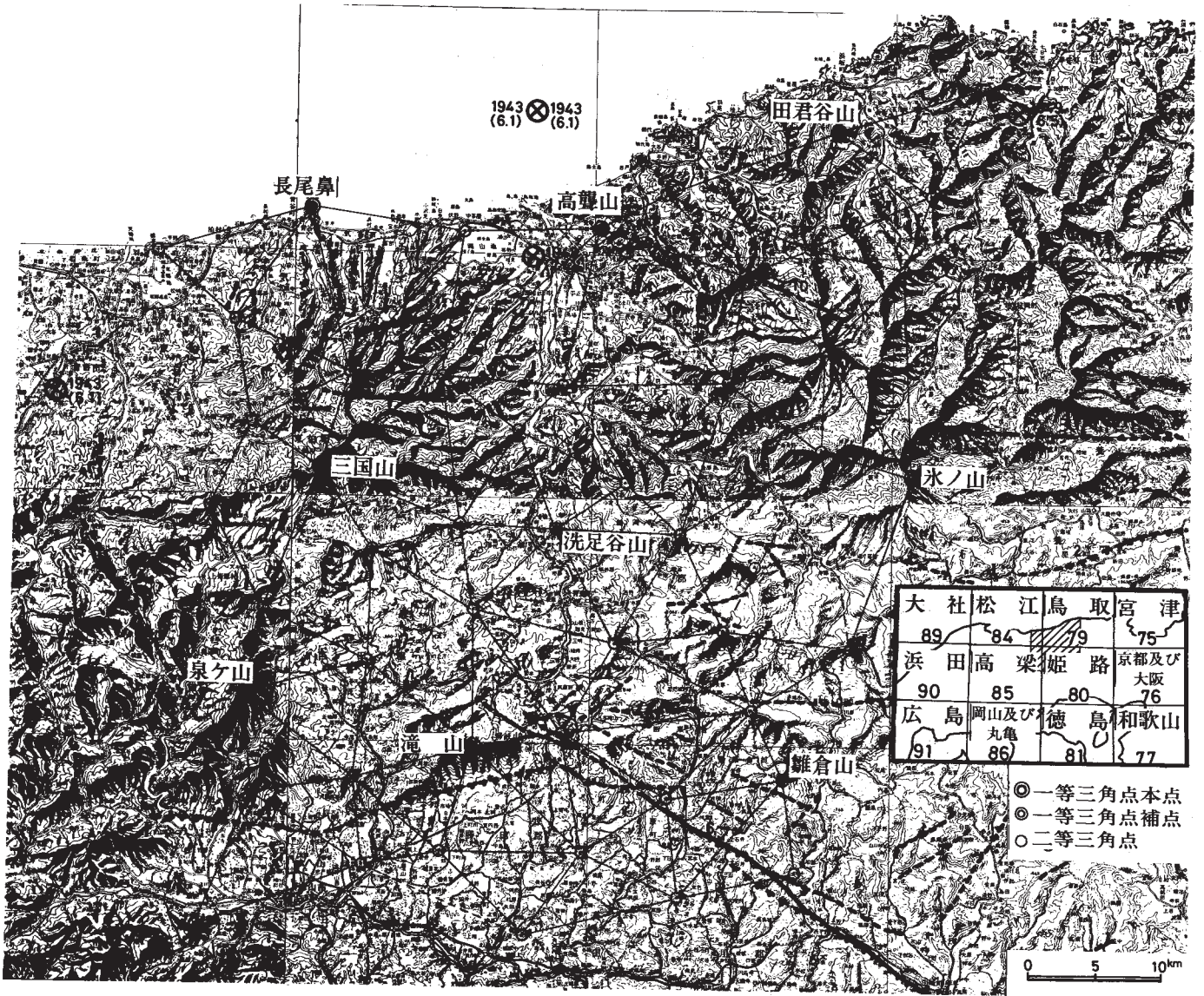
1943 (6.1) ⊗ 1943 (6.1)





第3図 鳥取東部地方の水平歪

Fig. 3 Horizontal strain in eastern Tottori district.

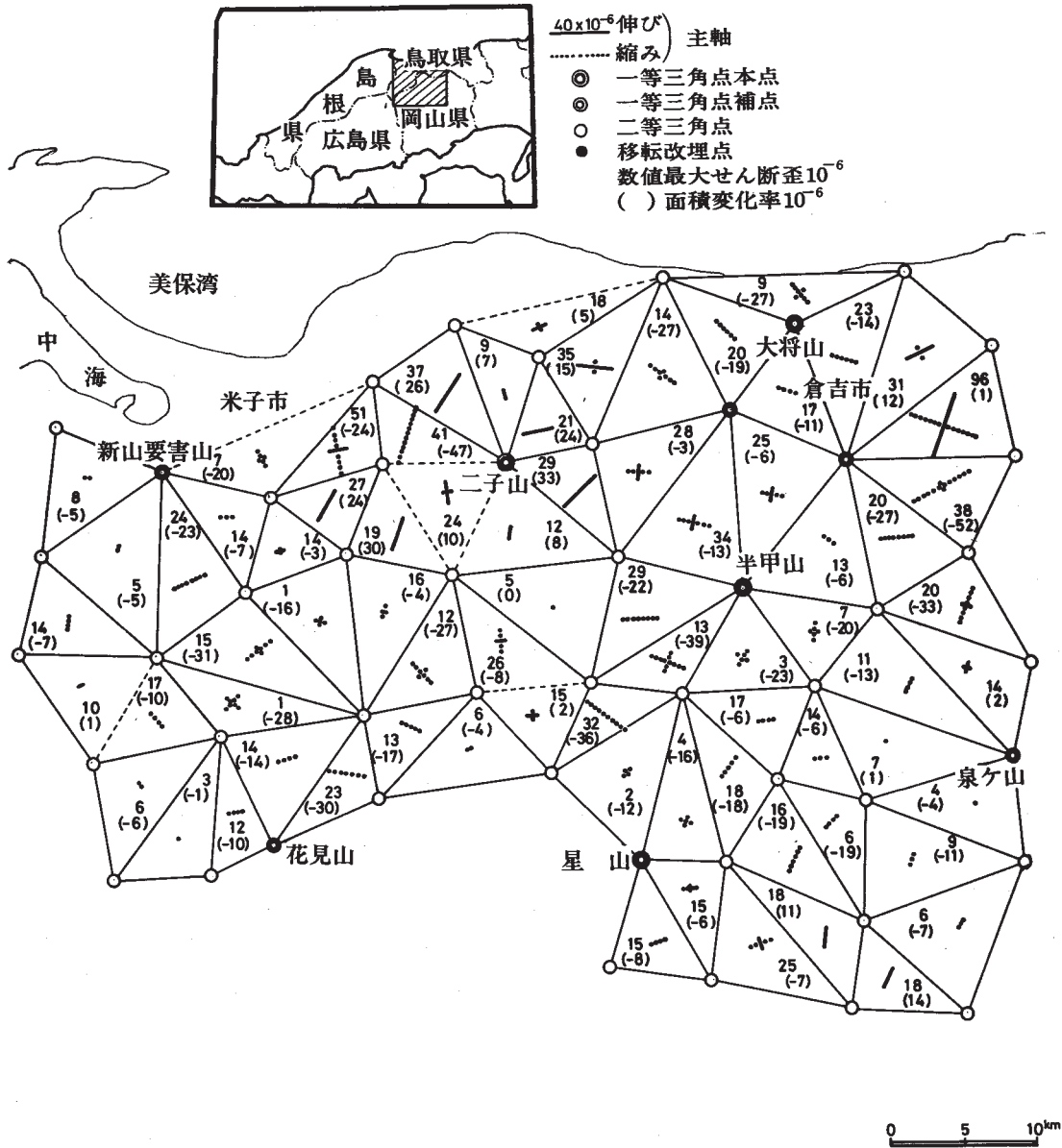


大社	松江	鳥取	宮津
89	84	79	75
浜田	高梁	姫路	京都及び大阪
90	85	80	76
広島	岡山及び丸亀	徳島	和歌山
91	86	81	77

- ◎ 一等三角点本点
- ⊙ 一等三角点補点
- 二等三角点

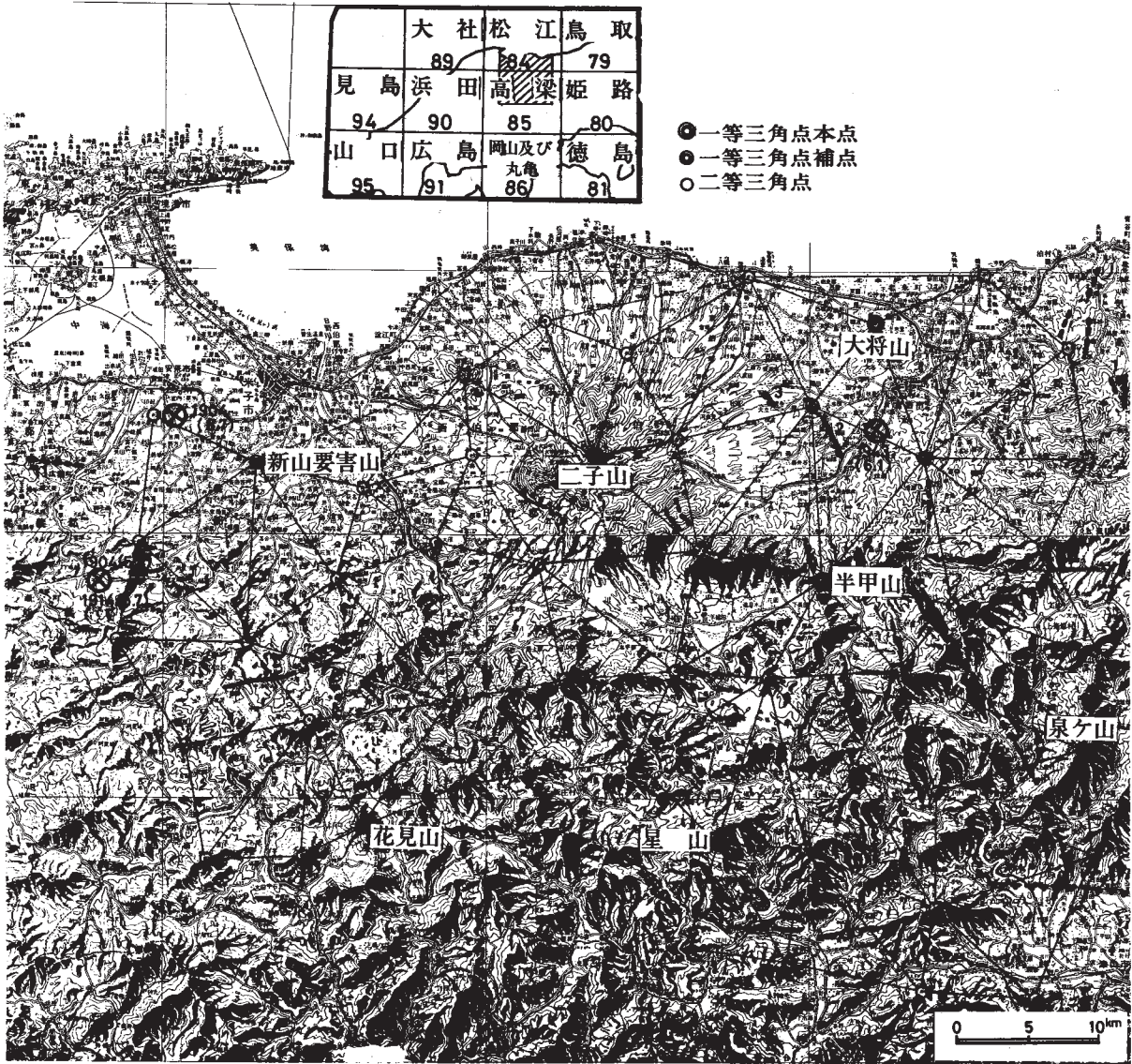
0 5 10km

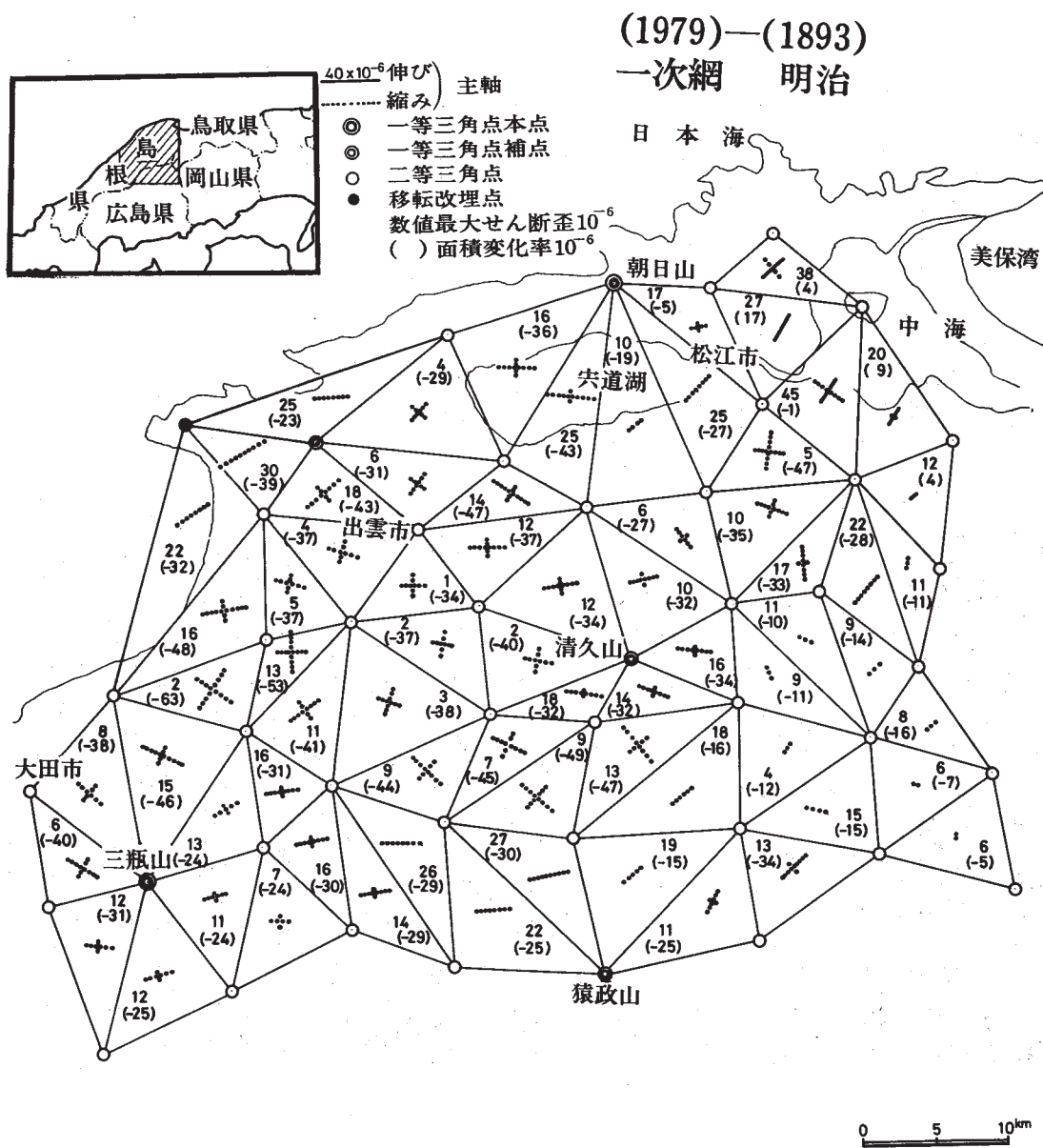
(1979) — (1891~93)
一次網 明治



第4図 鳥取西部地方の水平歪

Fig. 4 Horizontal strain in western Tottori district.





第5図 出雲・松江地方の水平歪
Fig. 5 Horizontal strain in Izumo - Matsue district.

	大	社	松	江	鳥	取
	89		84		79	
見	浜	田	高	梁	姫	路
94	90		85		80	
山	口	廣	島	岡山及 丸龜	德	島
95	91		86		81	

- 一等三角点本点
- 一等三角点補点
- 二等三角点

